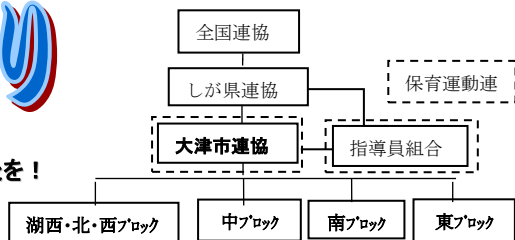


南連協だより

スローガン：子どもたちに豊かな放課後を！

otsu_gakudo@yahoo.co.jp

http://gakudo-shiga-otsu.jimdo.com/



～2016年度市連協本部役員 1年間の感想～

会長：菅沼さおり(晴嵐児童クラブ)

今年度初めて市連協に関わらせていただきました。いままで、様々な組織と関わってきた経験の中で、市連協がとても活発に活動していることに驚きました。保護者の皆さまからのお声、指導員の先生方の想い。どれも、子どもたちのためにと一生懸命になってられる大切に貴重なご意見です。その様々なご意見を交流や学習を通して、良いものに変えていく。この市連協の活動はとても大切だと感じています。大変、力不足な私ですが、これから子どもたちのために皆さんと共に前を向いて進んでいけたらいいなと考えています。

副会長：掛田みちる(石山児童クラブ)

副会長として、主に代表者会議の司会をつとめました。毎回、参加者の皆さんや講師の方の言葉に新たな気付きや心揺さぶられるような経験をさせてもらいました。児童クラブの子どもたちを中心に置いて、市内の保護者や指導員がさまざまな意見を交わし、一つのものを作り上げていく貴重な場を企画・進行する楽しみも味わうことができました。1年間、ありがとうございました。

副会長：齊藤ころこ(石山児童クラブ)

1年間副会長(保育連担当)をやらせて頂きました。4月の本部役員会でお引き受けした時には市連協の組織の存在さえ知らないゼロからのスタートでした。石山児童クラブは市連協担当は2人でもうひとりの方が昨年度から引き続き一緒にやって下さったので無事に任期を終えられます。保育連担当の業務内容としましては保育園の先生方と保護者の代表の方で行われる会議に年5回程参加しました。各団体の活動報告、抱える問題などを共有しより良い保育のため「公的保育を引き下げない」を目的に先生方や保護者の方が連携し活動していらっしゃる事も初めて知ることが出来ました。私のように市連協に関して何の知識もない方も沢山いらっしゃると思います。児童クラブから子供が持ち帰る市連協だよりも日々の忙しさから、じっくり目を通すようになったのは自分が携わってからです。始まりは義務でした。ただ義務で参加した会議や講演会には必ず子育てのヒントや出会いなど得るものが沢山ありました。微力ながら子供達のよりよい保育の為に活動出来たこと、児童クラブの運営には沢山の暖かい気持ちの方々が携わって下さっている事を知れただけでもよい経験になりました。

事務局長：岡田真純(瀬田児童クラブ)

主な仕事は本部役員会議と代表者会議での議事録作成でした。はじめは市連協の仕事が分からず議事録作りに時間もかかりましたが、会議を重ね毎に、さまざまな学童クラブの現状と問題点を知り市長や議員さん行政と繋がりを持って話し合いを行ったり、公設公営の大津市学童クラブの生い立ちを知るにつれ、身近なこととして考えられるようになり、議事録作成も少しずつ要領を得て作成できるようになりました。微力ながら関わらせていただいて、よい経験となりました。ありがとうございました。

会計：音居美紀(中央児童クラブ)

会計は、中央の保護者会で複数対応にしていたため、皆様にご迷惑をおかけしました。会議が年に数回しかありませんので、お金の受け渡しが遅くなってしまいますが、LINEで領収書の写真を送ってもらったり、金額を教えてもらったりしたことで、処理がスムーズにできました。昨年度の会計担当の方の連絡先も聞いていましたが、その年ごとに変わることもあり、実際は、事務局の桑原さんと齊藤さんに頼ってばかりでした。とても助かりましたが、事務局の方の負担が大きいと心配しています。会議室予約は、手続き自体は簡単なものですが、タイミングが決まっています。中央は学区内なので楽でしたが、遠方のクラブの方だと大変かな、と思いました。話し合っただけなら、自宅や職場が浜大津に近い方が行けるといいな、と思いました。まだ、決算/予算のメインの仕事が残っていますが、1年間ありがとうございました。

広報：北川則子(雄琴児童クラブ)

今年1年間広報の仕事を通じて、お仕事を抱えながらも市連協に携わり活動してくださっている方が全国各地、非常に多くいらっしゃることを知り、市連協の必要性を実感することができました。特に子どもが児童クラブを卒業されたOBさんのパワーには圧倒されました。子どものために、よりよい環境を作っていこうという姿勢に元気ももらっていたような気がします。また、他の児童クラブの先生方や、保育園時代のお友達のお母さんから市連協だより見たよ!!という温かいお言葉に励まされたこと、市連協を通じていろんな方と繋がりを持つことは良い経験となりました。広報の仕事は、活動内容の情報を集めることから始まるのでとても大変でしたが、今となっては様々なことを知ることができ非常に勉強になりました。市連協の活動をどうやったらわかりやすく伝わるのか、頭を悩まされること多々ありましたが、1年間お付き合いいただきどうもありがとうございました。

2017/2/19(日) 第3回 市連協代表者会議、

県連拡大代表委員会 & 第9回シンポジウム 開催

大津市連協は“子どもたちに豊かな放課後を!”をスローガンに掲げ児童クラブが安全で、安心して生活できる場であるよう保護者・指導員の先生方と手を取り合い、行政に働きかけ、様々な活動を行っています。今年最後の代表者会議では、役割り担当の引き継ぎがうまくいっていないクラブもあるとのこと指摘がありました。反省点も踏まえ、今後の活動には是非生かしていきたいです。4月から担当がかわりますが、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。今年一年間、ありがとうございました。



新年度(2017年度) 役割クラブ輪番表

北ブロック	市連本部	県連or大津っこまつり*
2017	唐崎	雄琴
2018	仰木の里東	唐崎
2019	下坂本	里東
2020	志賀	下坂本
2021	雄琴	志賀
2022	唐崎	雄琴

中ブロック	市連本部	県連or大津っこまつり*
2017	逢坂	長等
2018	中央	逢坂
2019	平野	中央
2020	膳所	平野
2021	長等	膳所
2022	逢坂	長等

南ブロック	市連本部	県連or大津っこまつり*
2017	富士見	南郷
2018	大石	石山
2019	晴嵐	田上
2020	南郷	富士見
2021	石山	大石
2022	田上	晴嵐

東ブロック	市連本部	県連or大津っこまつり*
2017	瀬田南	瀬田
2018	瀬田北	瀬田東
2019	瀬田	瀬田北
2020	瀬田南	瀬田
2021	瀬田東	瀬田南
2022	瀬田北	瀬田東

市連協の主な役割担当

1) 各クラブの 会長、市連協担当

子ども達が豊かな放課後生活をすごすために保護者団体としての活動紹介や報告に加えて、働きながら子育てする仲間の集まりとして悩みや工夫をお互いに共有する場としています。楽しみましょう♪

～集会への参加をおねがいします～

各所の保護者会活動を共有し課題解決を話し合う場①、大津市児童クラブ課に保護者の想いを伝えて大人達が協力する懇談会②、滋賀県下の指導員と保護者が集まって様々に研修し交流する研究集会③です。

① 5月(総会)、7、10、2月(クラブ代表者会議)

(予定:日曜 10時～12時半 浜大津明日都 5F 大会議室)

② 9月(クラブ課懇談会/市役所) ③12月(県連研究集会/野洲)

2) 本部「市連本部(副会長、広報、事務局長、会計:それぞれ1クラブ)」

- ・市連本部として、1)①②の活動準備や当日の運営(県連研究集会除く)をします。

- ・本部会:1)①会議の前月に予定(日曜 10時 浜大津明日都 1F)

3) 本部「県連(代表委員および学保誌、県連研究集会)」or「大津っこまつり」

- ・代表委員および学保誌(1クラブ)

滋賀県下の児童クラブ保護者団体が野洲が栗東で集まり活動を行っています。大津市連協の代表(代表委員)として活動を行います。加えて、学童保育雑誌の普及に取り組みます。

- ・県連研究集会(2クラブ)

県連の主催で開催される研究集会の準備を行います。

- ・大津っこまつり担当(1クラブ)

毎年5月の日曜日に皇子山公園で行われる「大津っこまつり」への出店と祭り運営の手伝いです。児童クラブ保護者会として社会に役立つ活動の1つです。また、児童クラブをより多くの方に知ってもらうことで、児童クラブの存在意義や環境整備の必要性を広めるなど予算獲得にもつなげたいという周知活動の1つです。

☆2017年度より、大津っこまつり担当の活動は以下の流れになります。

① 役が決まった直後に開催される5月の大津っこまつりを見学して様子を把握。

② 9月から大津市が主催する大津市役所での4回の会議(平日夜、大津市役所)に参加。

③ 翌年5月の大津っこまつりに出店・運営。

(なお、2017年5月の大津っこまつり出店・運営は、志賀児童クラブです。)